

日中経済交流研究会 2025年6月訪問インタビュー 日中経済交流研究会を通じて海外事業へ進出だ!!

～「ダン・カーゴ」のサブスクリプション事業～

開催日：6月17日（火）

報告者：株式会社エーディエフ 代表取締役 島本 敏氏

（大阪北ブロック／阪神支部）



会社概要

所在地：大阪府大阪市西淀川区福町1丁目1-22 / 設立：1999年2月 / 事業内容：アルミニウムの特徴を生かしたお客様ニーズに対応する商品の企画・開発・設計・製造。自社開発アルミフレーム、簡易クリーンルーム、輸送・保管ボックス（ダン・カーゴ）。

会社と島本さんの紹介

島本さんのお父様は、もともとアルミニウムの加工を主とする仕事をされていましたが、企画・設計のできるメーカーをしたいという思いから、52歳の時にフレームメーカーを始めました。座卓用ワゴン・サーバーラック・傘立てと、お客様のニーズがあれば何でも1個から商品を作っていました。採算面で難がありました。そんななか、岩手県のリフォーム屋さんから、屋根の軒先で雪を止める雪止め器をオールアルミニウムでできないかと依頼を受け「スノーエール」を開発しました。鉄製の雪止め器はこれまでにありましたが、軽くて錆びないというアルミニウムの特徴を生かし押出構造により強度も出せているアルミニウムで作った雪止め器は世界初でした。開発から5年後には、年間5,000個生産のヒット商品となり、やっとのことでフレームの仕事が軌道に乗りました。社名の「エーディエフ（ADF）」は、アルファベットの頭文字をとったもので、「A」は「アルミニウム」、「D」は「デザイン：企画・設計」、「F」は「ファクトリー」を意味しています。

島本さんは、お父様と一緒に仕事をしてきましたが、2013年にお父様と衝突して、会社から離れました。けれど、その直後にお父様が癌になられ、島本さんは会社に戻ります。2016年にお父様は他界されます。島本さんは若い時から社長をしていましたが、資金繰りから営業、企画・設計すべて自分で行わなければならなくなり、本当の意味での社長業はここからでした。持ち前の行動力と頑張り、現在の主力製品である輸送・保管ボックスの「ダン・カーゴ」を立ち上げ、本製品を年2.5～3億円の売上まで拡大しました。現在では、大手J社のOEMとしても販売しています。

物流ボックス「ダン・カーゴ」のサブスクリプション事業

島本さんは、第11次事業再構築補助金採択により、物流ボックス「ダン・カーゴ」のサブスクリプション事業に乗り出しています。物流ボックスをレンタルとし、トラック業界のお客様に継続的に価値を与え、継続的に収入を得るというビジネスモデルに挑戦しています。これまでトラック業界に「ダン・カーゴ」を利用することで、トラック空間を有効かつ効率的に利用でき、簡易組立、高強度、繰り返し利用といった付加価値を与えてきましたが、更なる輸送による要望の多様化に応える必要があります。それは、①トラック内空間の更なる利用②異なる温度帯のものを一緒に運ぶ③においのあるものを一緒に運ぶの3点です。これらの課題を解決するのが、物流ボックス「ダン・カーゴ」のサブスクリプション事業です。長いものを運べる「長尺フィルム輸送BOX」、においを閉じ込める

「におわんテナー」、温度管理ができる「ダンサーモ」、セキュリティ性を高めた「鍵付きダン・カーゴ」と、条件の異なるボックスを一つのトラックの空間で有効に利用します。お客様は「ダン・カーゴ」のレンタルにより安価な費用で種々のボックスを使用でき、また、エーディエフは「ダン・カーゴ」をレンタルすることで、お客様へ継続的に付加価値を提供し継続的な取引ができるというビジネスモデルです。島本さんの試算では、初期費用を回収するのに2年強かかるということですが、必ず成功すると思います。

日中経済交流研究会と期待すること

フィリピンの仕事も軌道に乗ってきており、日中経済交流研究会への入会は、同友会で海外を知るまたとないチャンスでした。入会してすぐにプラスワン委員長となり、委員長として、ベルギー大使、セルビア大使との交流を企画し、チャイナプラスワンを模索しました。コロナ禍であったこともあり、チャイナプラスワンの国を訪問できませんでしたが、同研究会の会員でもある（株）スリートの吉川さんとの縁でインド訪問をすることができました。サブスクリプション事業でもメイン製品となる断熱性のある「ダンサーモ」に使用する保冷剤の仕入先の社長もインド人ということで、訪問経験をしたことが功を奏しました。また去年は、インドネシアを10名ほどで訪問する企画を実施し、志をともにするメンバーと大いに盛り上がりとともに、充実した訪問を成功させました。

島本さんは、日中経済交流研究会において、世界を股にかけるような人と話をしたいし、自分も含めてそういう仕事をしていきたいと期待しています。志をともにする皆様、ぜひとも日中経済交流研究会、ならびにプラスワン委員会に入会をお願いします。



感想

いつも明るく行動的な島本さん。私より年齢が一回りも違うとは思えない企画力と行動力を兼ね備えています。今回のインタビューで大変勉強になりました。知り合って4年程度ですが、飲み会では意気投合しています。海外と取引をしたい方、仕事をしたい方、ぜひプラスワン委員会にご参加ください。末筆ながら、エーディエフさんのますますのご発展と島本さんのますますのご活躍、ご多幸をお祈り申し上げます。

文：日中経済交流研究会 広報委員会
オーツケミカル(株)代表取締役 合田研吾